

暮らしの中の音に気配りを

～共に暮らす笑顔の住まい～

共同住宅における生活音について

子どもたちが成長する中で、生活音は避けられませんが、**お互い様と思える関係性を築くことや、一人一人の気遣い**があれば、お互いの生活リズムや特有の事情に理解を深めることができ、みんなで楽しく快適な共同生活を楽しむことができます。

お互いに音への気配りを心がけてみましょう。
簡単なコミュニケーションを取ることでコミュニティが豊かになります。



お互いの生活リズムや特有の事情に配慮できるよう、日頃から挨拶や簡単なコミュニケーションをとってみましょう。



子育て向けの特別な行事やイベントを計画している場合、隣近所に事前に伝えることで、騒音が予測でき、隣人もそれに対応しやすくなります。



朝の早い時間や夜の遅い時間には、騒がしくならないよう、お互いの気配りを心がけましょう。